

15年8月度 野田村仮設住宅訪問報告

2015年8月22日

報告者：福田雅祥（函館美原）

実施日 2015年8月21日（金）

参加者 14名 八戸教会1名、鮫教会3名、三沢教会1名、青森教会3名、札幌教会1名、函館美原教会2名、八戸聖書教会3名

持参品 お菓子・リンゴジュース、ボディシャンプー、ラーメン、日用品（八戸教会、青森教会、久留米荒木教会、札幌教会、函館美原教会、青森友の会などから提供）、コーヒー、お茶など

野田村仮設住宅訪問活動は、ちょうど四年目の夏を迎えました。5ヶ所あった仮設住宅群も3ヶ所となり、午前は野田中仮設で、午後は泉沢仮設で、それぞれ茶話会を行いました。また、茶話会に並行して、門前仮設にラーメンやボディシャンプーなどをお届けしました。茶話会のお菓子や門前仮設にお届けした物品は、全国の教会などから届けられたものです。



この活動が、大きな祈りの輪の中にあることを覚え、感謝の思いでいっぱいです。



野田中仮設は、建設当初128世帯でしたが、今は59世帯に、泉沢仮設は、30世帯から11世帯に、門前仮設は、15世帯から6世帯になりました。閉鎖された仮設住宅

群も含めて、かつて196世帯あった仮設住宅が76世帯になったこととなります。

移転先となる高台住宅の中で、最も規模の大きな城内高台団地の建設工事も、急ピッチで進んでいます。2年かけて小高い山がひとつ切り崩され、ようやく住宅の建設が始まっています。今年度末には、ここへ移られる方々が大勢おられます。移転の目途が立って、多くの方が安堵の思いを表されていました。私たちの活動も、この大きな変化を見据えて行かなければならない時期に来ています。今後共お祈り下さい。

次回は、2015年9月18日（金）を予定しています。

